

全私保連保育運動
新しい時代は
子どもから

保護者の皆様へ 私たちが伝えたい7つのメッセージ



今回のメッセージは……

その4 子ども「自分で
やりたい」を大切にしましょう

子どもの頃、たくさん失敗や痛い思いをした経験が皆様にもあると思います。その経験が今生きていることの糧になったことも多いのではないのでしょうか？

思い出してください。失敗や痛い思いをした時、自分はどうな気持ちでその行動をしたのか……と。「絶対失敗するぞー」「必ず痛い思いをするぞー」と思っただけはなかったはず、怖いもの知らずだったはず。だからこそ失敗や痛い思いを経験することができて、宝物を得ることができたと思います。

今、そんな経験を踏まえて大人になり、親になった私たちが、同じように宝物を得ようとしている子どもたちから、大切な経験を奪ってしまつことが多くなつてはいないでしょうか？

成功する道筋を先に教えてしまつたり、危ないからと、遊びに歯止めをかけてしまつたり……と。

大切なことは結果ではなく、溢れる興味と、



向かう勇氣、やり遂げようとする強い気持ち、成し遂げた時の達成感と自己肯定感なのではないでしょうか。そんな宝物を得ようとしている子どもたちを、温かい目で見守ってほしいと思います。

家族団らんの時間、テレビではクイズ番組が放映されていました。問題が出されて、子どもは一生懸命考えているのに、先に答えを言ってしまうお父さん。お母さんからの冷たい視線(笑)。子どもは答えを知ることができませんでしたが、考えることはできませんでした。すぐに答えを忘れてしまうことでしょうか。自分で考え導き出した答えではないから。だったら、一生懸命考えて間違つた方がまだよかったかもしれませぬ。

朝は、どこのご家庭も大忙し。玄関で、自分で靴を履こうと頑張る子ども。お母さんが「急がなきゃ」と焦る気持ちは十分わかります。でも片方だけでよいから、「自分で」と頑張っているわが子の気持ちを大切にしておいてあげてもらえませんか？

「口に入るより、溢している量の方が多いのでは？」と思うような食べ方のわが子。でも、小さい手で、不器用ながら力強く生きようとしている姿です。

子どもの「自分で食べたい！」「自分で！」という思いを、大切にしておいてあげてください。

新しい時代は子どもから

～子どもの今が未来を創る～

子どもの「遊び」を
守りましょう

子どもの思いを
受け止めましょう

子どもの
「自分でやりたい」を
大切にしましょう

子ども自身に
乗り越える力を
育てましょう

みんなで食べると
美味しいんです

子ども同士の
関わりが大切です

子どもは自然が
大好きです

公社)全国私立保育連盟は、未来を生きていく子どもたちの為に
社会へ向けて、7つのメッセージを送ります。

 あおむし通信

<https://www.zenshihoren.or.jp/>



新しい時代は子どもから

<https://undou.zenshihoren.or.jp/>



全私保連
公式 YouTube チャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCy3LvUSg5wmwIXdA0RkkJXA>



公益社団法人

全国私立保育連盟

*この2ページをコピーして、保護者の皆様へ配布をお願いします。